



流通部門賞

& Learn(アンド・ラーン) / どうぶつシリーズ

C : 合名会社 早田材木店 (小さな大工さん)
福岡県久留米市野中町 685
Tel. 0942-34-4785
D : 株式会社 スウトデザイン
P : 2,000円

木製の玩具は多々ありますが、積み木製造のメーカーならではの加工と造形美、フォルムを持った瞬間に欲しくなる商品でした。只、積み木を使うだけでなくごっこ遊びが出来る物で学びに変えて欲しいという思いが伝わってきました。更に子供に安全な性能、仕上がりに拘りを感じました。シンプル且つシャープな曲線なので、使用後もインテリアになり、親が子供の成長を振り返る思い出をつなげる商品だと感じました。コンセプトとネーミングも作り手の思いが伝わってくる素晴らしい商品です。

(講評 / 株式会社 東急ハンズ 佐藤 整)

Discover Japan 賞

※093 (コメゼロキューサン)

C : 北九州三醸造士の会
福岡県北九州市八幡東区景勝町1番10号 講上酒造内
Tel. 093-652-0289
D : マーケティングデザインスタジオ SEE℃
P : 日本酒 700円・焼酎 600円・地ビール 500円・箱入りセット 2,400円

北九州のビール、焼酎、日本酒の3つの蔵元がコラボし酒蔵三銃士ならぬ「北九州三醸造士の会」というチーム名で一致団結。※093というネーミングもいい。何の暗号かとおもいきや、北九州の市外局番だという。しかし、ただの洒落ではなく※(コメ)というのがこのコラボの重要な要素を言い表している。酒米を磨くときにでる米と米糠を焼酎作りに活用し、ビールの風味づけに使っているのだ。いやはや、ストーリーづくりも完璧だ！ 地方創生が注目を集める昨今、これから地域間連携や企業間コラボに未来があると言われる中、北九州に地域ブランドの最先端を見つけてしまった。全国のものづくりを手掛ける事業者の方々に良いヒントになり、何より勇気を与える事例として広く知られてほしい。(講評 / 株式会社 ディスカバー・ジャパン 高橋 俊宏)



たいせつプロダクト

C : 有限会社 ジェイズファクトリー
福岡県福岡市中央区大手門 1-9-8 吉住ビル1F
Tel. 092-725-7018
D : たいせつプロダクト 田中万理
P : アクセサリー 1,231円~4,104円・衣料 4,212円~39,960円

福祉事業所から生まれるアートを、オリジナルファッションに展開をしているユニークな企業です。今の時代、単なる利益追求ではなく社会貢献を前提にしたソーシャル・ビジネスが注目されています。ここ福岡で「たいせつプロダクト」が、ただ施すだけのチャリティーとは違う、ポードレスのビジネスモデルを実現するデザイン企業として大きく成長されることを楽しみにしています。
(講評 / 日本デザイナー学院九州校 大庭香代子)



快步主義 L141RS

C : アサヒシューズ株式会社
福岡県久留米市洗町 1
Tel. 0942-37-1029
D : アサヒシューズ株式会社
P : 7,452円

この商品は躓きやすく靴を履く事すら苦痛になりはじめる高齢者の実態をリサーチし作られた屋内用シューズです。パイル地と両面ファスナーで簡単に包み込むようにホールド出来るし、履き口が大きく開くため足先が少し不自由でも楽々装着出来そうです。高齢者ばかりでなく身体に不自由のある人にも役に立つまさにユニバーサルな商品。快步主義という商品名も解り易い。
(講評 / 株式会社 ジャンスマリー 大倉 紀子)



ストール『AT』、ネクタイ『ERIOBI』

C : OKANO
福岡県那珂川市片繩東 1-6-21
Tel. 092-952-3586
D : 株式会社 岡野
P : ストール 29,160円・ネクタイ 25,920円

ストール・ネクタイ共にモダンな印象でありながら、毅然とした博多織の伝統を残す美しいデザインに仕上がっています。ストールは縦糸に先染めでグラデーションを施し絶妙なぼかしを表現、また織りの工夫で柔らかさと素材の強度が保たれています。ネクタイは伝統的紋織り物ならではの立体感と艶で、控えめに見えますがとても美しい品です。伝統継承が大変な時代ではありますが新しい挑戦を心強く思います。
(講評 / 日本デザイナー学院九州校 大庭香代子)



amatubu 羽織

C : 宮田織物株式会社
福岡県筑後市羽犬塚 375
Tel. 0942-53-5181
D : 宮田織物株式会社
P : 20,520円

織りから縫製まで一貫して生産し、100年の歴史を誇る半纏メーカーがアウター風な羽織りに挑戦した力作。一見刺し子に見えるドビー織りの複雑な織地とシャープな裏使いが合わさり若々しいデザインに仕上がった。半纏という冬仕様の商品ばかりでなく春夏対応の商品を育てようとする意気込みが見える。今後はロング丈のトレンドコートにも挑戦して欲しいものです。
(講評 / 株式会社 ジャンスマリー 大倉 紀子)



チロルチョコとけこむカレーシリーズ

C : 株式会社 デザインステーション
福岡県田川市伊田町 5-10
Tel. 0947-44-7555
D : 凸版印刷株式会社
P : ほろにがコーヒースガー 500円・まろやかミルク 500円

当り前にカレーにはチョコがピッタリとおもわせるデザインが登場。それも「チロルチョコ」という絶妙なブランドとの組合せは人をひきつける。「食べてみたい」「贈り物にしたい」「驚かせたい」ワクワクのカレーシリーズ。全国ブランドとしての広がりが楽しみである。
(講評 / 株式会社 石村 萬盛堂 石村 一枝)